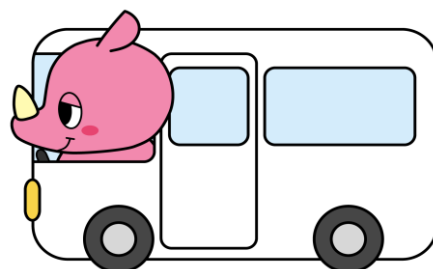
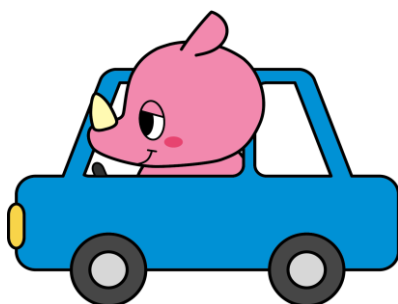


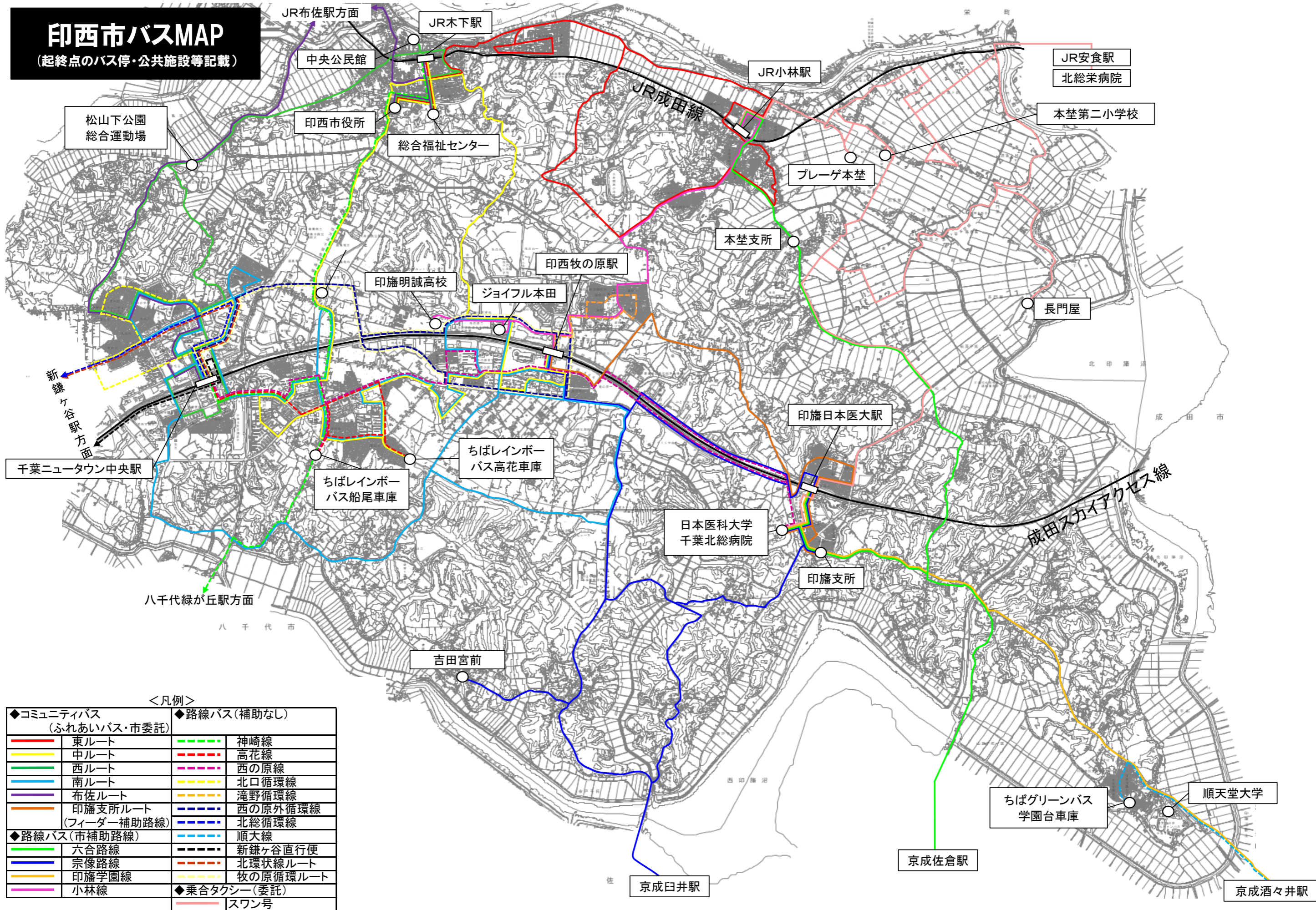
印西市地域公共交通網 形成計画の策定について



印西市地域公共交通会議

印西市バスMAP

(起終点のバス停・公共施設等記載)



<凡例>

◆コミュニティバス (ふれあいバス・市委託)	◆路線バス(補助なし)
東ルート	神崎線
中ルート	高花線
西ルート	西の原線
南ルート	北口循環線
布佐ルート	滝野循環線
印旛支所ルート (フィーダー補助路線)	西の原外循環線
◆路線バス(市補助路線)	北総循環線
六合路線	順大線
宗像路線	新鎌ヶ谷直行使
印旛学園線	北環状線ルート
小林線	牧の原循環ルート
◆乗合タクシー(委託)	◆乗合タクシー(委託)
スワン号	スワン号

印西市が直面しているバス公共交通の課題

◆路線競合

- ・ふれあいバスとちばレインボーバスの路線バス
- ・ふれあいバス同士の競合

◆運賃の不均衡

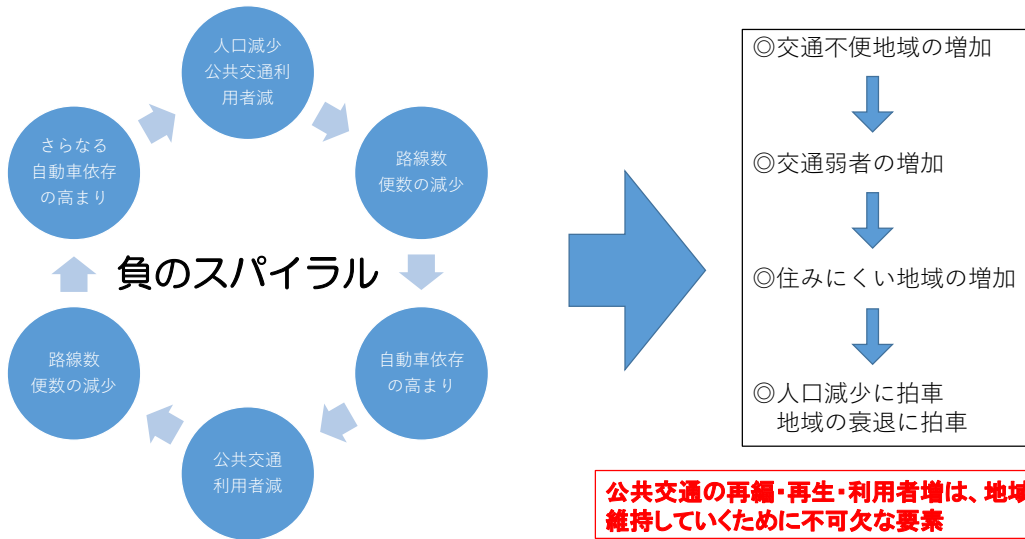
- ・通常運賃（運行距離によって金額が上がる運賃体系）
- ・協議運賃（交通会議で協議された運賃体系）
 - ― 一律100円←ふれあいバス
 - ― 一律300円←イーバス（六合路線・宗像路線・印旛学園線）
 - ― 一律210円と170円←小林線

印西市が直面しているバス公共交通の課題

◆バス交通全体の課題

- ・速達性の問題（幹線路線とフィーダー路線の役割の明確化）
- ・便数の問題（増便要望）
- ・路線バスのない地域への夜間便の運行要望
- ・市役所ではなく市の中心部での一斉発車の要望
- ・高齢者や交通弱者への対応
- ・ふれあいバスと路線バスの乗継の問題
- ・木下駅と印西牧の原駅・印旛日本医大駅・千葉ニュータウン中央駅を結ぶ便の要望
- ・免許返納後の不安に対する対策
- ・小、中学生の通学時の利用についての要望
- ・ベンチの設置などバス待ち環境の整備

地域が直面している移動手段の現状



地域公共交通網形成計画とは？

「公共交通ネットワークに関するビジョンを明確化するための計画」

地域にとって望ましい公共交通ネットワークのすがたを明らかにし、まちづくりなどの関連分野と連携しつつ、面的なネットワークの形成に係る事業を記載

**地域公共交通網形成計画は
公共交通の「ビジョン」「マスタープラン」**

地域公共交通網形成計画とは？

H25.12.4 交通政策基本法 公布・施行



基本理念を踏まえて改正

H26.11.20 地域公共交通の活性化及び再生に関する法律 改正



基本方針に基づき策定していくもの

これから 地域公共交通網形成計画

を策定し、地域公共交通のあり方を具体化する。

地域公共交通活性化再生法とは？

基本方針（国土交通大臣・総務大臣が策定）

- 地域公共交通の活性化及び再生の意義・目標
- 地域公共交通網形成計画の作成に関する基本的な事項
- 地域公共交通の活性化及び再生に関する事業の評価に関する基本的な事項 等

地域公共交通網形成計画（地方公共団体が策定）

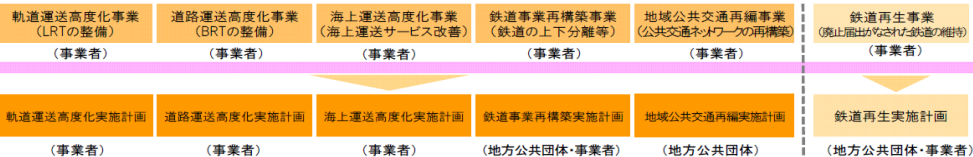
- 持続可能な地域公共交通網の形成に資する地域公共交通の活性化及び再生の推進に関する基本的な方針
- 区域・目標・計画期間
- 実施事業・実施主体
- 計画の達成状況の評価 等

協議会を開催し策定
(地方公共団体・交通事業者・
道路管理者・利用者・学識者等
から構成)



地域公共交通特定事業

(必要に応じて地域公共交通網形成計画に事業実施を記載できる)



国土交通大臣が認定

国土交通大臣に届出

法律の特例措置等により計画の実現を後押し

国土交通省資料

地域公共交通網形成計画の県内自治体の策定状況

県内54自治体のうち16自治体で策定済。

自治体名	策定状況		
鴨川市	平成26年度策定	旭市	平成29年度策定
南房総市	平成27年度策定	木更津市	平成29年度策定
君津市	平成27年度策定	白井市	平成29年度策定
東金市	平成27年度策定	富津市	平成29年度策定
八街市	平成27年度策定	市原市	平成30年度策定
大多喜町	平成27年度策定	柏市	平成30年度策定
大網白里市	平成28年度策定	山武市	平成30年度策定
佐倉市	平成28年度策定	成田市	平成31年度 策定作業開始
長南町	平成28年度策定	香取市	

地域公共交通網形成計画のポイント

目標

持続可能な地域公共交通網の形成
本格的な人口減少社会における地域社会の活力の維持・向上

ポイント

- ① **地方公共団体**が中心となり、
- ② **まちづくりと連携**し、
- ③ **面的な公共交通ネットワーク** を再構築

1

地方公共団体が、事業者と協議の上、協議会を開催して策定すること

2

策定する際には、コンパクトシティの実現に向けたまちづくりとの連携に配慮すること

3

地域全体を見渡した面的な公共交通ネットワークの再構築を目指すこと

地域公共交通網形成計画のメリット

◆計画は「地域公共交通の宣言文」となる

網形成計画は、「自分たちの地域では、このような考え方で公共交通ネットワークを整備します」という宣言文。「なぜこの地域にバスが通っていて、別の地域には通っていないのか?」、「どういう基準で公共交通サービスを導入しているのか?」といった問い掛けに対する明確な答えになります。

◆地域公共交通関係者間の「連携強化」できる

網形成計画は、法定協議会を設置して、協議・意見交換・合意のもとに計画策定を進めることとなります。これにより市民・行政・事業者が歩調を合わせた計画を策定することが可能です。また、関係者間の連携が強化され、今後の地域公共交通の正のスパイラルへの転換のきっかけづくりとなり得ます。

国土交通省資料より

地域公共交通網形成計画のメリット

◆計画は公共交通の「遺言」であり「手引き」(交通政策の継続性)

自治体の担当者、事業者の担当者、それぞれに異動があります。担当者が変わることで、事業の継続性に問題が生じる可能性や方向性が変わってしまう恐れがあります。計画を策定することで、継続性が確保され、公共交通の着実な改善が期待できます。

◆再編実施計画も認定されれば国の「特例制度」や「財政支援」を受けられます。

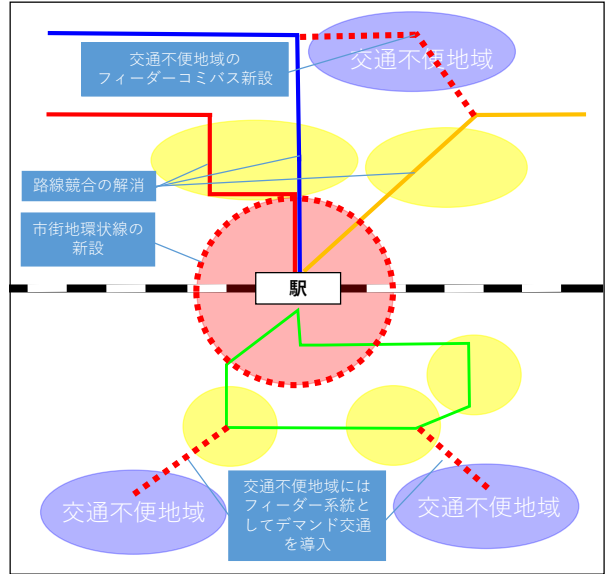
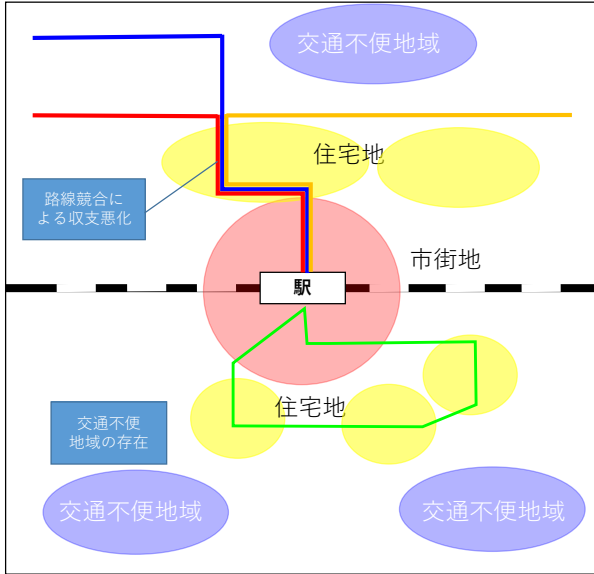
網形成計画において、地域公共交通再編事業の概要を定めた上で、事業者等の同意を得て当該事業の実施計画である「地域公共交通再編実施計画」を作成し、国土交通大臣の認定を受けられれば、法制上のメリット、補助金等の支援を受けることが可能になります。

国土交通省資料より

地域公共交通網形成計画による 公共交通網再編のイメージ

<再編前>

<再編後>



印西市地域公共交通網形成計画の策定まで (予定)

平成31年度	平成32年度
<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画策定に対する補助金申請 ・ プロポーザルによるコンサル業者の選定 ・ 契約事務 ・ 市民アンケートの実施 ・ 利用者アンケートの実施 ・ 課題の把握と整理 ・ 計画検討 ・ 実証運行の検証 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画検討 (事業者会議等) ・ 計画策定

※計画策定後、事業実施予定。

印西市地域公共交通網形成計画策定スケジュール予定

項目		2019年度												2020年度											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
印西市地域公共交通網形成計画策定	1	●現況調査 (市の現状把握、市内公共交通の把握、上位計画・関連計画におけるまちづくりの方向性の把握と整理)																							
	2	●アンケートの実施、調査報告書の作成 市民・バス・乗合タクシー利用者アンケート																							
	3	●地域公共交通の役割と課題整理、分析																							
	4	●地域公共交通網の構築に係る基本方針及び目標の検討 ●目標達成のための具体的な事業検討																							
	5	●計画書のとりまとめ ●印刷、納品																							
	6	●パブリックコメント、市民説明会												●市民説明会・パブコメ											
	7	●その他 国庫補助金申請 コンサル委託の契約事務(国庫補助金の交付決定時期により契約時期はずれる)												●国庫補助金実績報告											
印西市地域公共交通会議		●第1回												●第2回											
各分科会		●第1回分科会(本埜・師戸・ふれあい)												●第2回分科会(本埜・師戸・ふれあい)											
実証運行(スワン号・宗像路線)		●運行継続												●スワン号/宗像路線見直し											

印西市地域公共交通会議のスケジュール(協議事項等の予定)	2019年度						
	第1回交通会議	第1回本埜・師戸分科会	第1回ふれあいバス分科会	第2回交通会議	第3回交通会議	第2回分科会	第4回交通会議
	<ul style="list-style-type: none"> ・立ち上げ ・計画策定について(スケジュール確認) ・実証運行について 	<ul style="list-style-type: none"> ・3月までの4か月間のデータをもとに見直し内容を検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題の洗い出し、整理 ・見直し内容の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・実証運行見直しについて ・ふれあいバス見直しについて 	<ul style="list-style-type: none"> ・新委員委嘱 ・業者選定結果報告 ・アンケート内容の承認 	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート内容の整理、調査結果内容の整理 ・実証運行の検証総括 	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果等の調査結果の報告 ・課題の整理 ・今後の進め方の承認(市民説明会や事業者会議)

平成31年度印西市地域公共交通会議の予定

回数	開催時期	主な議題
第1回会議	4月11日(木)	・ 印西市地域公共交通網形成計画の策定について ・ 交通不便地域での実証運行について
第2回会議	5月下旬～6月上旬	・ ふれあいバスの見直しについて ・ スワン号の見直しについて ・ 宗像路線の見直しについて
第3回会議	8月上旬	・ 新委員の委嘱 ・ 網形成計画策定に係る市民アンケート調査等について
第4回会議	12月下旬～1月上旬	・ 印西市の公共交通の現状及び課題の検討について

印西市地域公共交通会議の具体的役割

◆交通会議全体として

ふれあいバスはもちろんのこと、路線バスやタクシー等も含めた市内全域の公共交通網をどのように形成するべきか、議論をお願いしたい。

◆ふれあいバス見直し検討分科会の皆様

ふれあいバスを中心とした市内の公共交通の課題の洗い出し、整理をお願いしたい。

◆師戸地区対策分科会の皆様

実証運行を開始した宗像路線の検証（交通不便地域への路線バスの導入についての検証）をお願いしたい。

◆本埜第二小学校周辺地域対策分科会の皆様

実証運行を開始したスワン号の検証（交通不便地域への乗合タクシーの導入についての検証）をお願いしたい。

⇒こうした作業や議論の結果を計画に盛り込み、市内公共交通網のあり方を示します。状況によっては、大きな改編をする可能性もあります。

印西市地域公共交通網形成計画の策定に向けた 地域公共会議の役割

